

写真部が「竜鉄」を撮ってきました！（11/2 掲載）

10/30(土)の午前中、6名の部員が、関東鉄道竜ヶ崎線（通称「竜鉄」）・竜ヶ崎駅を訪れました。関東鉄道（株）のご好意で、普段は立ち入ることのできない車庫内に停車していた2両の車両を自由に撮影させていただきました。

生徒たちは、車庫内から本線を走る車両に向けてカメラを構えるとともに、側線に停車している車両から走行する車両を窓越しに撮影するなど、貴重な体験をしました。

本来は、7月中に実施を予定していた企画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響でこの時期まで延期となっていました。2年生は昨年の開業120周年イベントに記録係として参加するなど、1年3か月ぶりの校外撮影の機会になりました。1年生は、部員4名のうち3名は「竜鉄」で通っています。普段通学に利用している「竜鉄」を撮影する機会を得て、新たな魅力を発見したようです。

撮影に参加した生徒は、「快晴の中で撮影会が実現できた。普段立ち入ることのできない場所から撮影できることで、普段より丁寧な撮影を心がけた」、「通学に竜鉄を利用しているが、車庫の存在に注目してこなかった。コロナ禍で利用者が減少したと聞いているので、鉄道が安心安全に利用できることを、撮影した画像を通じてPRしたい。」と述べていました。

竜ヶ崎二高は、これからも龍ヶ崎市地域公共交通活性化協議会の一員として「竜鉄」やコミュニティバスの積極的な利用をうながす様々な活動に関わっていきます。



総勢6名で撮影会に臨みました



車庫内での撮影（生徒撮影）



側線から本線の車両を撮影（生徒撮影）



出発する列車を撮影（生徒撮影）